

ロイヤルエンフィールドジャパン  
(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

2026 年 7 月 23 日

PCI-RE2026021

## ロイヤルエンフィールドが 2026 年モデル 「GOAN CLASSIC 350」を発表！新機能の追加でさらに乗りやすく



- ・ 2026 年モデルの新型「GOAN CLASSIC 350」に、アシスト&スリッパークラッチを新搭載
- ・ 2026 年モデルの新型「GOAN CLASSIC 350」は、2026 年 7 月 31 日(金)より受注を開始。  
メーカー希望小売価格は¥808,500(税込)より
- ・ 本日 2026 年 7 月 23 日(木)より、日本全国のロイヤルエンフィールド正規販売店で予約受付を開始

2026 年 7 月 23 日：中型モーターサイクルセグメントのグローバルリーダーであるロイヤルエンフィールドは、2026 年モデルの「GOAN CLASSIC 350 (ゴアン・クラシック・サンゴーマル)」を発表。予約受付を 2026 年 7 月 23 日(木)より日本全国のロイヤルエンフィールド正規販売店にて開始し、7 月 31 日（金）より発売いたします。

2025 年、待望の国内デビューを飾った「GOAN CLASSIC 350」。ロイヤルエンフィールドを代表する「CLASSIC 350」の伝統的なスタイルやディテールをベースに、ボバーと呼ばれるカスタムバイクのスタイルを吹き込み、多くのライダーを魅了しています。



2026 年モデルの「GOAN CLASSIC 350」は、新たにアシスト&スリッパークラッチを搭載。クラッチ操作が軽くなったことでコントロール性が向上したほか、シフトダウン時の衝撃を軽減し走行安定性も高めました。また、クラッチレバー下に配置した USB Type-C 充電ポートは、充電スピードが向上した USB Type-C 急速充電ポートへとアップグレードしています。

「GOAN CLASSIC 350」は、ロイヤルエンフィールドの人気モデル CLASSIC 350 と、エンジンやフレームといった車体の基本骨格と、ヘッドライトナセルやタイガーアイなど特徴的なディテールを共有しています。排気量 349cc の空油冷単気筒エンジンは、4,000rpm(回転)で 27Nm のトルクを発生。スムーズでありながら、エンジンを回さない低回転域でも力強く走れるようチューニングされています。

「ミニ・エイプハンドル」と名付けたアップハンドルと、ロイヤルエンフィールドのラインナップでもっとも低い 750mm のシート高によってリラックスしたライディングポジションを作り上げ、ゆったりとした走りを可能にします。

モデル名にある「Goan (ゴアン)」は“ゴア生まれ”を意味し、インド西海岸のリゾート地「ゴア」のゆったりとした気候風土をバイクで表現することが、「GOAN CLASSIC 350」の開発コンセプトです。また、きらびやかなグラフィックや、フロント 19 インチ・リア 16 インチのチューブレスホイールにタイヤ側面が白いホワイトリボンタイヤを組み合わせたモダン&クラシックな車体構成も、西洋とインドの文化が融合したゴアの地からインスピレーションを得た証といえます。

# ROYAL ENFIELD

「GOAN CLASSIC 350」の各カラーバリエーションとメーカー希望小売価格は以下のとおりです。

| バリエーション                                                                             |                                                            | メーカー希望小売価格    |
|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|---------------|
|    | GOAN CLASSIC 350 Base<br><b>Shack Black</b><br>(シャック・ブラック) | ¥800,800 (税込) |
|   | GOAN CLASSIC 350 Base<br><b>Purple Haze</b><br>(パープル・ヘイズ)  |               |
|  | GOAN CLASSIC 350 Top<br><b>Rave Red</b><br>(レイブ・レッド)       | ¥808,500 (税込) |
|  | GOAN CLASSIC 350 Top<br><b>Trip Teal</b><br>(トリップ・ティール)    |               |

※記載の価格はメーカー希望小売価格（税込）です。

※新車登録（届出）より3年間（走行距離無制限）保証

## <ロイヤルエンフィールドについて>

1901年の創業以来、ロイヤルエンフィールドは美しいオートバイを作り続けてきた二輪車ブランドです。そのルーツは英国にあり、1955年にマドラス(現チェンナイ)に製造工場を設立。以来ロイヤルエンフィールドは、インドのミッドサイズ・モーターサイクルセグメントの成長を牽引してきました。ロイヤルエンフィールドのモーターサイクルは、美しく、シンプルで親しみやすく、ライディングする楽しさに溢れた乗り物である。それは我々ロイヤルエンフィールドが、自らを『Pure Motorcycling／ピュア・モーターサイクリング』と呼ぶ由縁です。

ロイヤルエンフィールドのプレミアムラインナップには、クルーザーの「METEOR 350(メテオ・サンゴーマル)」、650 パラレルツインモーターサイクルの「CLASSIC 650(クラシック・ロクゴーマル)」「SUPER METEOR 650(スーパー・メテオ・ロクゴーマル)」、「INT650(アイエヌティ・ロクゴーマル)」、「CONTINENTAL GT650(コンチネンタル・ジーティー・ロクゴーマル)」、アドベンチャー・モーターサイクルでは「HIMALAYAN 450(ヒマラヤ・ヨンゴーマル)」、アイコンックな「GOAN CLASSIC 350(ゴアンクラシック・サンゴーマル)」「BULLET 350(ブリット・サンゴーマル)」、「CLASSIC 350(クラシック・サンゴーマル)」があります。また我々は2024年に、新しいシティ&電動モーターサイクルブランド『FLYING FLEA(フライング・フリー)』を発表しました。それはモダンなデザインと先進技術を融合させた、都市型モビリティカテゴリーにおける我々の新たなチャレンジでもあります。

また我々ロイヤルエンフィールドは、世界各地でモーターサイクルイベントを企画しています。とくに、毎年11月にインド西海岸のリゾート地ゴアの美しいビーチに、世界中からロイヤルエンフィールド・ライダーが集まるイベント「Motoverse(モトバース)」や、ヒマラヤ山脈の高地を走る「Himalayan Odyssey(ヒマラヤン・オデッセイ)」が有名です。世界中の人々がロイヤルエンフィールドを走らせる世界同日開催のライディングイベント「One Ride(ワンライド)」も実施しています。

インドのトラック大手 Eicher Motors Limited(アイシャーモーターズ・リミテッド)の一部門であるロイヤルエンフィールドは、インドの主要都市に2000以上の店舗を構え、世界60カ国以上に850近い店舗を展開しています。また、ロイヤルエンフィールドは、英国のブランディングソーブとインドのチェンナイに2つのテクニカルセンターを有し、インドの都市チェンナイ近郊のオラガダムとヴァラムヴァダガルに2つの最新鋭の生産施設を運用しているほか、バングラデシュ、ネパール、ブラジル、タイ、アルゼンチン、コロンビアの6ヶ所に近代的なCKD(コンプリート・ノック・ダウン)組立工場も有しています。

ロイヤルエンフィールドのブランドや製品に関する詳細は下記公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.royalenfield.co.jp>

全国のROYAL ENFIELD 正規販売店は下記よりご確認いただけます。

<https://www.royalenfield.co.jp/dealers/>

本件に関するお問い合わせ先：ロイヤルエンフィールドジャパン(総輸入発売元:ピーシーアイ株式会社)

<https://www.royalenfield.co.jp>